

川越市空き家啓発冊子の官民協働発行に関する公募型プロポーザル評価基準表

項目		審査の観点	配点
1	読みやすさ	・字体、文字の大きさ、文字量などが適当である。	15点
		・色覚バリアフリーに配慮している。	
		・見出しや項目のデザインに規則性があり、全体で統一されている。	
2	企画・提案	・空き家所有者に対し、管理・予防・活用にかかる意識啓発の推進を図るため、情報の検索が容易にでき、知りたい情報がどこに書かれているかすぐにわかる紙面構成の提案がされている。	15点
		・行政情報等の理解を深める工夫がされている。	
		・上記以外で優れた提案がある。	
3	広告	・広告を審査するための独自の基準を持つなど、掲載にあたっての基準が明確であり、広告が法令などに適合しているかなどについて、調査する体制が整っている。	10点
		・掲載した広告に何らかの法令違反や記載誤りが発見された場合、速やかに対応する方法などが準備されている。	
		・行政情報部分と広告部分が明確に区分され、広告の配置が適切である。	
4	運営体制	・他自治体との十分な実績があり、情報誌作成のためのノウハウをもっている。	10点
		・正確かつ充実した情報誌とするための運営体制が整っている。	
		・スケジュールが整備され、内容作成及び校正作業に十分な時間が設けられている。	
			合計50点